

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者            スタッフ：上戸（L）、中塚、湊（SL）    受講生：黒岩、村上
2. 山城／ルート    六甲山系／芦屋ロックガーデン
3. 交通手段        公共交通機関
4. 行動記録

＜日帰り 2022年6月26日＞

- ・ 阪急芦屋川駅北側広場 8時52分→山芦屋公園（実技説明・ストレッチ）9時08分→9時26分高座ノ滝9時32分→中央稜→10時10分高座谷分岐から読図開始→11時03分黒岩11時25分→11時30分荒地山（昼食）11時56分→12時22分展望岩（山座同定）12時48分→12時55分風吹き岩→中央稜→13時29分高座ノ滝（反省会）13時39分→14時03分阪急芦屋川駅北側広場解散    行動時間    計5時11分

## 5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

### a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由  
無し

### b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す  
無し

### c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

無し

## 6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

### ◆反省点等

（受講生）

- ・ 事前に地形図に尾根筋、谷筋の記入をしておけばよかった。
- ・ 目標地点までの距離の把握が難しかった。
- ・ 今後事前に方位、標高、距離を記入するようにしたい。

（スタッフ）

- ・ 地形図だけをみるのではなく、谷や尾根を地形図と照らし合わせ見比べて把握するようにしてください。
- ・ 地図上で目標地点までの距離は磁北線の間隔で把握できる。また、カシミールで印刷するとスケールバーも印刷されるので活用できる。

◆感想

(村上さん)

- ・ 前回の講習と今回の実技で読図の仕方を少し理解できてきましたが、まだまだコンパスの使い方が乏しいと自分なりに実感しています。
- ・ 引き続き夏山講習や参加予定の山行予定がありますので、事前準備を行いコンパスを持参してスムーズに読図できるようになります。
- ・ 酷暑の中、教室を実施して頂いたスタッフの皆様方ありがとうございました！
- ・ 来週以降も引き続き宜しく御願ひ致します。

(黒岩さん)

- ・ 冬山教室に参加したこともあり、コンパスの使い方については慣れましたが、地形をみたり、地図から距離を判断して自分が今いる位置を特定したりすることがまだできていないと感じました。  
今後は同じ縮尺の地図をなるべく携帯するようにし、また、尾根谷線を書き込むなどして地形をみながら歩く練習を重ねたいです。
- ・ スタッフの皆様暑いなかご指導いただきありがとうございました。酷暑になりそうですが、スタッフ及び受講生の皆様引き続きよろしくお願ひいたします。

報告者氏名 上戸 育夫      2022年 6月28日



【 展望岩にて 】